

與那原驛舎新聞

【発行所】
軽便 与那原駅舎展示資料館
与那原町字与那原 3148-1
TEL 098-835-8888
【発行人】
株式会社 YUKAZE (指定管理者)

ゴールデンウィーク イベントレポート

5月3日(水)から5月7日(日)まで、ゴールデンウィークイベントを開催しました。企画のひとつ、トレイントイひろばでは、鉄道のおもちゃで遊べるスペースを館内に設け、レールを組むなど自由に遊んでいただきました。鉄道好きの子など、地元の方を中心に好評いただきました。

クイズラリーでは掲示中だったクイズをリニューアル。参加者には「つなひきかちゃん缶バッジ」をプレゼントしました。全12問のうち後半は難問続きで、大人にも楽しんでいただきました。こちらはイベント後も継続しています。



「スマホ撮影術」 参加者募集!

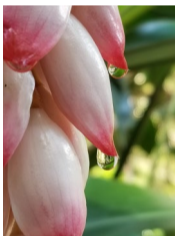
町民の皆様にとって、様々な分野の「まなびの場」となりたい。そんな思いから、月1回ほど小さなワークショップを開くこととしました。題して「てらこや E K I S H A」。第一弾として6月17日(土)に「プロカメラマンに学ぶ! スマホ撮影術」を開催します。今や身近なものとなったスマホでの写真撮影。ちょっとしたポイントで見違えるような写真が撮れるようになります。初心者から、写真が大好きな方までどなたでも大歓迎です。講師は上与那原在住の渡邊由香氏。山と溪谷社、まっぷる、無印良品などで写真掲載実績を持つプロカメラマンです。

【日時】6月17日(土)
10時30分~12時

【場所】与那原駅舎
【参加費】500円
(町外の方は別途入館料1000円)

【予約】要予約

予約はコチラ

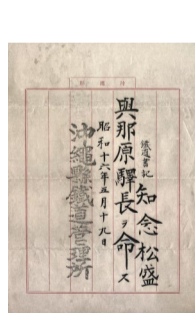


実際にスマホで撮影した写真

ミニ企画展 「ウチナー鉄道マンの履歴書」 を開催します

6月28日(水)から7月17日(月)まで、ミニ企画展「ウチナー鉄道マンの履歴書」を開催します。

戦前、与那原駅長を務めた知念松盛氏。彼は1927年(昭和2)3月に県立第二中学校(現那覇高等学校)を卒業後、東京鉄道学校高等科へ進学。その後、沖縄県鉄道管理所に就職します。庶務係や運輸係など人事異動をしながら鉄道マンとしてのキャリアを積み、勤続10年を過ぎたころに桑江駅長の辞令が下ります。その後、国場駅長、運輸係主任を歴任、1941年(昭和16)に与那原駅長になりました。彼の歩んだ道(線路)を証明す



与那原駅長の辞令書 (知念松盛資料)

る貴重な卒業証書や辞令書は戦後も「家宝」として大切に保管され、2015年(平成27)に与那原町へ寄贈されました。このたびミニ企画展として知念松盛氏資料の実物を展示いたします。展示ケース2つだけの小さな展示会ですが、戦前の沖縄県鉄道管理所から発給された本物の辞令書を前に、知念氏のウチナー(沖縄)鉄道マンとしての歩みや情熱を感じとっていただければ幸いです。

駅舎コラム① 現在も走るケービン

「ケービンは今も走っている」と言うと、多くの人は「戦争でなくなったよ」と思うかもしれない。ところが、現在でもケービンは走っているのだ。

ケービン(厳密には「けいべん」)こと軽便鉄道は、当時の「軽便鉄道法」に基づき敷設された簡素な規格の鉄道を指す。その多くはJR(旧国鉄)在来線より幅の狭い762mmのレールが用いられ、明治末から大正期にかけて全国各地で敷設された。その流れに乗って、沖縄でも1914年(大正3)に沖縄県鉄道が開業した。「軽便鉄道」という

のは、なにも沖縄固有の鉄道というわけではないのだ。その後、沖縄の軽便鉄道は戦争で破壊されたが、同時期に開業した全国の軽便鉄道はどうなったのだろうか。

廃線になった事例やレール幅を改めJR線となった事例もあるが、軽便鉄道の規格のまま現役で運行している事例もある。四日市あすなろう鉄道、三岐鉄道北勢線(両者とも三重県)、黒部峡谷鉄道(富山県)である。現在は電化されているものの、レール幅は当時と同じで貴重な存在である。全国の軽便鉄道の活躍の前に「戦争がなければ今頃…」と、つい妄想にふけてしまふのである。(喜納大作)

新作缶バッジを販売中!

ゴールデンウィーク企画で販売していた新作缶バッジを通常販売しております。新作は①駅名標「那覇」、②駅名標「与那原」、③沖縄県鉄道ロゴ、④沖縄の鉄オタの4種類です。どれも個性的な缶バッジになっておりますので、ご来館の際にお手にとっていただければと思います。



指定管理者変更のお知らせ

指定管理者変更のお知らせ

4月より、指定管理者が株式会社 YUKAZE へ変更となりました。引き続き駅舎を盛り上げていきますので、宜しくお願ひ申し上げます。

与那原町立 軽便 与那原駅舎 展示資料館

戦前の沖縄にあった沖縄県鉄道(沖縄県営鉄道/軽便鉄道)。その与那原駅の駅舎を2014年に復元しました。沖縄県鉄道の歴史や鉄道関係資料を展示する小さな鉄道資料館です。

開館時間 10:00~18:00
休館日 火曜日、12/29-1/3
入館料 ¥100

【入館料無料】町内在住・通勤通学/小学生以下/「障害者手帳」をお持ちの方とその介助者/まち歩きガイドの一行/学習を目的とした団体の講師



公式サイト、SNS
<https://www.yonabaruekisha.com/>

